

杵築市 ワイラガ谷池 ハザードマップ

■ため池ハザードマップについて

ワイラガ谷池ハザードマップは、地震や大雨等により決壊した場合に想定される浸水の範囲、避難経路、緊急連絡先等の情報を一括的に示したもので、減災のために利用されるものです。

・避難場所は杵築市が指定する風水害避難場所を表示しています。

・緊急避難場所については定めていませんが、土石流危険区域、がけ崩れ危険箇所以外の高台に一時的に避難してください。

・到達時間についてはあくまでも目安であるため早まる可能性もあります。身の危険を感じたら早めの避難をお願いします。

・浸水原、浸水範囲については、実際の浸水、範囲と異なることがあります。地図に示した範囲以外でも河川の氾濫により浸水する可能性があります。

■杵築市から提供される避難情報について

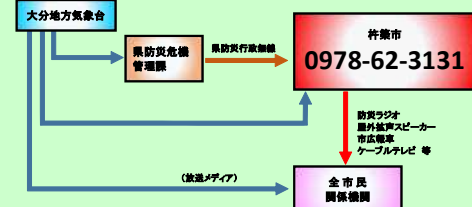
【高齢者等避難】

災害時要援護者などの特に避難行動に時間を要する住民に対しては家族との連絡や非常時持出品の用意など「避難準備の開始」を促す情報です。

【避難指示】

災害発生時の危険性が非常に高い場合に住民に対して避難を指示するものです。このときは、避難行動中の方はすぐに「避難を完了」させ、安全な場所へ避難してください。また避難していない方は「ただちに避難」してください。

＜情報伝達経路＞



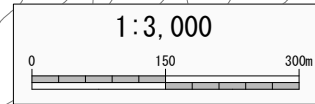
■緊急連絡先について

警察 **110** 消防 **119**
 杵築市役所 **0978-62-3131**
 大田庁舎 **0978-52-2222**

施設名	ワイラガ谷池
所在地	杵築市大田波多
緯度	北緯 33° 27' 44.4"
経度	東経 131° 33' 39.7"
所有者	
水系	桂川水系 石丸川
河川名	2級河川石丸川
目的	農業用水
型式	アースダム（中心コア型）
型式	
堤高（m）	5.3m
堤長（m）	28.0m
総貯水量（m ³ ）	1,200m ³
改修年	
流域面積（km ² ）	0.010km ²
かんがい受益面積（ha）	0ha
かんがい戸数（戸）	0戸
＜氾濫解析手法＞	
解析モデル：二次元不定流モデル	
流出量 コスタの経験式（簡易氾濫方式）	
Q ₁₀₀ ＝325（HV） H：ダム高（m） V：ため池貯水量（10m ³ ）	
Q ₁₀₀ ＝325（5.3×0.0012）＝38.845m ³ /s	

ワイラガ谷池

1分後 (10.03m/s)
 3分後 (4.27m/s)
 5分後 (2.31m/s)
 20分後 (1.64m/s)
 40分後 (0.56m/s)



水士量情報システム基盤図（H21.3作成）複製

■ワイラガ谷池非常時の対応について

＜地震時＞

震度6弱以上の地震発生時には速やかに目標による外観を点検

ため池管理者による点検

①緊急点検（24時間以内、速やかに）… 点検結果の報告 → 杵築市役所に連絡

②継続点検（1週間後）… 異常の発見 → 杵築市役所に連絡



＜降雨時＞

気象警報（大雨、洪水）が発令され危険後にため池施設の状況について点検を実施

ため池管理者による点検 … 異常の発見 → 杵築市役所に連絡

凡 例

5.0m以上	■
3.0m以上～5.0m未満	■
2.0m以上～3.0m未満	■
1.0m以上～2.0m未満	■
0.5m以上～1.0m未満	■
0.2m以上～0.5m未満	■
0.2m未満	■

【浸水の目安】



洪水到達時間

指定避難所

一時避難場所

避難方向

土石流危険区域

がけ崩れ危険箇所



ワイラガ谷池下流域行政区指定避難場所一覧

番号	行政区	風水害避難場所
1	波多	波多地区公民館
2		
3		
4		
5		



ワイラガ谷池下流域行政区一時避難場所一覧

番号	行政区	風水害避難場所
1		